



対談

埋もれていた 女性の声を本にする

3月8日は「国際女性デー」です。

日本の女性の解放・政治参加・民主化に尽力した先人の声に耳を傾け、
先人たちからバトンをうけつぎ、長い列につながりましょう。

今年は出版社、ジャーナリストのお二人に語り合ってください。

3月7日(土) 14:30~16:30

会場：市役所1階市民プラザホール



しもひらお なおし

下平尾 直さん

(出版社「共和国」代表、市内在住)

×

さくま あやこ

佐久間 文子さん

(『美しい人 佐多稲子の昭和』著者、文芸ジャーナリスト)



司会：マスダユキさん

(編集者、男女平等推進センター運営協議会委員)



- 定員：先着25人(要申し込み)
- 保育：2歳児から未就学児の保育あり(定員5人、先着順)
2月24日(火)午後5時まで要申し込み
- 申込：2月16日(月)から
 - ・申し込みフォーム
 - ・tel.042-472-0061
 - ・または直接、男女平等推進センターへ
(市役所2階、平日9時~17時)





3月8日は、女性の権利と世界平和をめざす「国際女性デー」です。20世紀初頭の北米とヨーロッパにおける女性労働者の選挙権を求める運動が起源とされ、1975年に国連は3月8日を「国際女性デー」と決めました。毎年、世界中で女性たちの勇気と歴史をたどる様々なイベントが開催されています。

東久留米市男女平等推進センターでも、対談、ワークショップ、市立図書館4館と共催で関連図書展示を開催します。先達の歩みを知り、ジェンダー平等の社会に向けて歩みを進めていきましょう。

「国際女性デー」、「埋もれていた女性の声を本にする」関連図書展示

● 期間：3月1日（日）～3月29日（日）

本対談「埋もれていた女性の声を本にする」登壇者お二人と司会の方、多摩六都科学館研究員の方
お薦め図書を市立図書館4館に展示します。

- | | |
|-----------------|-----------|
| ■ 下平尾 直さんお薦め | @中央図書館 |
| ■ 佐久間 文子さんお薦め | @滝山図書館 |
| ■ マスダユキさんお薦め | @ひばりが丘図書館 |
| ■ 多摩六都科学館研究員お薦め | @東部図書館 |

登壇者プロフィール

下平尾 直 (しもひらお なおし) さん

1968年、大阪府に生まれる。京都大学大学院人間・環境学研究科退学。出版社などを経て、2014年、東久留米市内に「共和国」というひとり出版社を創業。既刊96点。著書に、『版元番外地：〈共和国〉樹立篇』（コトニ社）、編著に、郡山吉江『しかし語らねばならない』、長谷川春子『踊る女と八重桃の花』、同『源氏手帖』（以上、共和国）など多数がある。



長谷川春子
『踊る女と八重桃の花』



佐久間 文子 (さくま あやこ) さん

1964年大阪市出身。朝日新聞文化部で文芸、出版を担当。2011年退社し、文芸ジャーナリストとして活動。著者に『「文藝」戦後文学史』（河出書房新社）『美しい人 佐多稲子の昭和』（芸術新聞社）など。



マスダユキさん

編集、執筆。東久留米市男女平等推進センター運営協議会委員。

2000年ごろからバンド活動の傍らzineを作っている。日頃は制作会社にて児童書、保育書の編集に携わる。2025年から連合通信社にて「おすすめの絵本」連載中。卒業論文のテーマは「尾崎翠とモダニズム」。



「ジェンダーもやもやはっけんカード」を使ったワークショップ

キミの心にひそむジェンダー「もや虫」を見つけよう！

● 3月7日（土）10:30～12:30 @市役所1階市民プラザホール



申し込み
フォーム

東久留米市男女平等推進センター（フィフティ・フィフティ）
東久留米市本町3丁目3番1号（市役所2階） 開館時間：平日午前9時～午後5時
Tel.042-472-0061 Fax：042-472-1131 e-mail：fifty2@city.higashikurume.lg.jp